

2026年5月12日

阪急阪神ホールディングス株式会社
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

阪急阪神ホールディングス(株)とエイチ・ツー・オー リテイリング(株)は
いくちじま アズミ セトダ
瀬戸内・生口島のラグジュアリー宿泊施設「Azumi Setoda」において
富裕層向けツーリズム事業を共同で推進します

～ 大阪・梅田を起点とした「都市×地方」を結ぶ高付加価値観光モデルの構築を目指します ～

阪急阪神ホールディングス株式会社（本社：大阪市北区、社長：嶋田泰夫、以下「阪急阪神 HD」）とエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（本社：大阪市北区、社長：荒木直也、以下「H2O」）は、今般、共同出資して新たに特別目的会社（SPC）を設立し、瀬戸内海・生口島（広島県尾道市）に所在するラグジュアリー宿泊施設「Azumi Setoda（アズミ・セトダ）」を取得いたします。本プロジェクトを通じて、富裕層向けツーリズム事業を共同で推進し、両社のノウハウを融合して都市と地方を結ぶ高付加価値な観光モデルの構築を進めてまいります。

関西エリアでは、2025年大阪・関西万博のレガシーとして広域観光の振興が期待される中、2030年の大阪 IR の開業後は、海外富裕層の来訪者の増加が想定されています。

これらの背景と好機を踏まえ、阪急阪神 HD グループが様々な事業を通じて培ってきた知見やネットワークと、H2O グループが持つ百貨店事業を中心とする外商・VIP 顧客基盤や高付加価値消費の分野における強みを生かし、大阪・梅田を中心とした都市滞在と、瀬戸内地域における文化・自然体験を結ぶ「日本ならではのラグジュアリーツーリズムモデル」の構築を目指すものです。

■ 「Azumi Setoda」について

「Azumi Setoda」は、世界最高峰のラグジュアリーホテルグループ「アマンリゾート」や数々のホテルを手掛けたエイドリアン・ゼッカ氏が「現代の旅人のための新しい旅館体験」をコンセプトに、約 150 年の歴史を持つ古民家「旧堀内邸」を再生し、創設した“Azumi”ブランドの第 1 号施設です。

瀬戸内の自然・歴史・文化と調和した滞在体験は、国内外の富裕層旅行者からの高い評価を受けており、ラグジュアリーツーリズムの拠点として高いポテンシャルを有しています。



Azumi Setoda 外観



Azumi Setoda 内観（東屋）

■ 本プロジェクトの具体的な取組内容

- 大阪・梅田を中心とした都市を訪日富裕層の集客拠点として、瀬戸内地域と組み合わせた周遊型旅行商品の企画・開発
- 百貨店外商顧客や海外富裕層ネットワークとの連携による、滞在・文化・購買体験を組み合わせた高付加価値体験コンテンツの造成
- 専用車、ヘリコプター、クルーズ等の移動手段を活用した、都市と瀬戸内地域をつなぐラグジュアリー・トランスポーターションの確立
- 瀬戸内地域の自然、食、伝統文化、歴史資源と連動した、サステナブルで地域共生型の観光コンテンツの展開

これらの取組を通じて、お客様にとって満足度の高い旅行体験を提供することに加え、大阪・梅田を起点として瀬戸内地域と相互に行き来する人の流れを生み出し、両地域に継続的な経済効果をもたらすことを目指します。

■ 「Azumi Setoda」施設概要

- 施設名：Azumi Setoda
- 所在地：広島県尾道市瀬戸田町瀬戸田字御幸町 269 番他
- 客室数：36 室（Azumi Setoda 22 室（50～70 m²）、yubune 14 室（22～33 m²））
- 開業年：2021 年
- ホームページ：<https://azumi.co/ja/setoda/>

■ 「Azumi Setoda」位置図



(以上)

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、大阪商工記者会、
百貨店・流通記者会、関西流通記者会 ほか

本件に関するお問合せ先

阪急阪神ホールディングス株式会社 広報室 広報部 TEL：06-6373-5092
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL：06-6367-3181